

志賀原子力発電所2号機 タービン補機冷却水系温度調節弁の不具合について

志賀原子力発電所2号機（第3回定期検査中）において、2026年9月4日（金）20時頃、タービン補機冷却水系※¹（以下「TCW系」という。）の温度調節弁※²に不具合が生じ、TCW系の温度の自動調節ができないことを確認しました。

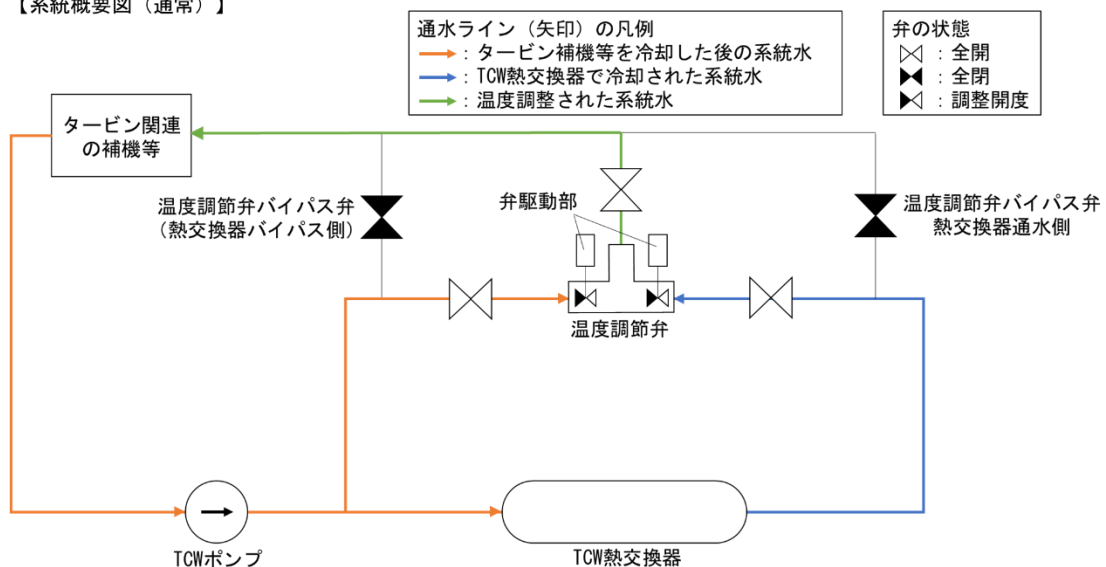
このため、当該温度調節弁を隔離するとともに、バイパス弁を手動操作して温度調節を行うことでTCW系の運転を継続しており、原子力発電所の安全性に問題がないことを確認しています。

調査の結果、当該温度調節弁の駆動部の部品の異常によるものと推定しました。今後、当該温度調節弁の駆動部の分解点検を行い、部品交換など、必要な対応を実施してまいります。

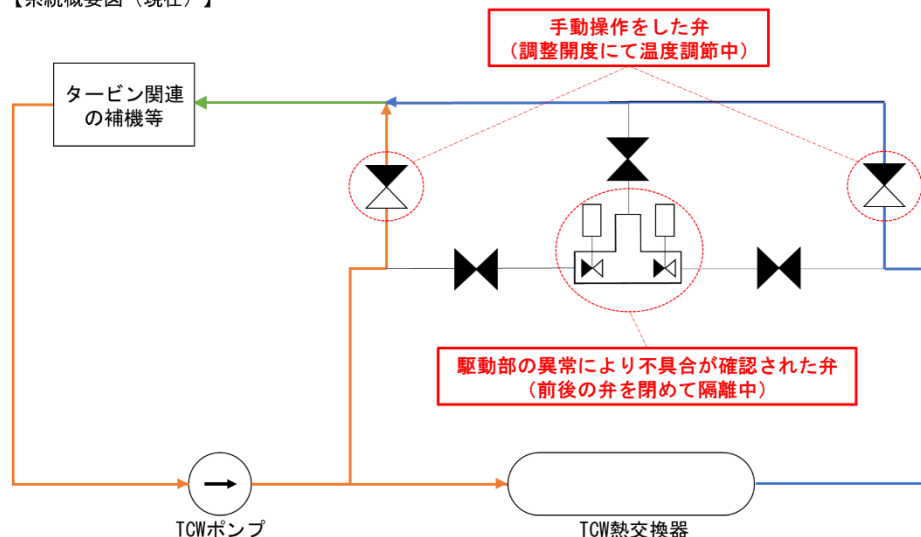
なお、本事象による外部への放射能の影響はありません。

- ※1 タービン関連の補機等（ポンプ、モーター等）に冷却水を供給するための系統
※2 熱交換器を通った冷却水とバイパスした冷却水の流量を調整し、タービン関連の補機等へ供給する冷却水の温度調整を行うための弁

【系統概要図（通常）】



【系統概要図（現在）】



TCW系統概要図